

薬剤の使用に際しては、必ず商品の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。  
最新の適用病害虫名・対象作物名については、[メーカーのホームページ](#)をご参照、または、お問い合わせください。  
(こちらに掲載している内容は、2020年5月現在の内容です)

## 適用病害と使用方法

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害名	希釀倍数	散布量	使用時期	総使用回数※	使用方法
トマト、ミニトマト	うどんこ病	800～1,000倍	100～300ml/平方メートル	収穫前日まで	—	散布
	さび病、灰色かび病、葉かび病	800倍				
野菜類 (トマト、ミニトマトを除く)	うどんこ病	800～1,000倍	200～700ml/平方メートル	発病初期	—	散布
	さび病、灰色かび病	800倍				
ブルーベリー	灰色かび病	800倍	60～150ml/平方メートル	—	—	散布
りんご	うどんこ病					
麦類	うどんこ病	500倍	150～500ml/平方メートル	—	—	散布
花き類 ・観葉植物(きくを除く)	うどんこ病	800倍				
きく	うどんこ病、白さび病					

### 効果・薬害等の注意

- 使用の際は展着剤を加用することが望ましいです。
- 本剤は、病害の発生初期に散布してください。なお多発の場合は効果の劣ることがありますので、所定範囲の高濃度で使用してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調整してください。
- かぼちゃのうどんこ病に使用する場合、効果がやや低いので、多発時には散布間隔を短くし、十分な散布量を確保してください。
- メロンに使用する場合、葉に軽微な褐点、もしくは軽い縮葉症状を生じることがありますので留意してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所又は販売店等と相談することが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、農業改良普及センター、病害虫防除所または販売店等と相談することが望ましいです。

## 薬剤の使用に関する注意事項

適正かつ安全に使用していただくため基本的な注意事項をご案内します。

### [薬剤の使用に関する注意事項](#)